

# 令和5年度 佐伯市人権講演会 (県民講座)

# 人権映画上映会 & トークショー

～あなたは使命を持って生きていますか  
全ての人一人の人間として尊重される社会へ～

三浦綾子原作 山田火砂子監督



令和5年

日時 **12月3日** 開場 **14:00**

日時

場所

さいき城山桜ホール 大ホール

佐伯市大手町2丁目2番28 TEL 0972-24-2228

14:30~14:40 人権標語・人権作文表彰式

14:45~16:35 映画鑑賞

映画「われ弱ければ矢嶋楯子伝」

鑑賞 (110分) : 字幕付き

16:40~17:00

山田火砂子監督 & トークショー  
主演俳優 常盤貴子さん

定員

500名

要約筆記・手話通訳付き

入場無料

事前申し込み  
必要



ときわ たかこ  
常盤 貴子氏 (俳優)

神奈川県出身。1972年生まれ。『グッドワイフ』『天地人』『愛していると言ってくれ』などに代表されるテレビドラマや、映画『野のなななのか』『20世紀少年』『赤い月』(第28回日本アカデミー賞優秀主演女優賞)ほか数多くの作品でさまざまなヒロイン像を演じ、日本を代表する俳優として舞台やナレーションなどにも幅広く活躍中。佐伯市では、2008年公開作品『釣りバカ日誌19』において物語の舞台となった佐伯市出身役の波子を演じたことを機に、2020年から佐伯市文化芸術フォーラム、障がい者芸術祭、東アジア文化トークショーのパネリストとして登壇し、佐伯市の文化の種蒔きに寄与。2023年京都府文化観光大使。



やまだ ひさこ  
山田 火砂子氏 (映画監督・91歳)

○現代プロダクション代表 ○東京生まれ。戦後女性バンド「ウエスタン・ローズ」で活躍後、舞台女優を経て、映画プロデューサーに。福祉・教育・子育て・平和などの幅広い講演会活動も多数行っている。平成17年「石井のおとうさんありがとう」で日本児童福祉文化賞受賞。平成22年日本映画テレビプロデューサー協会功労賞受賞。第55回映画の日執行委員会表彰。平成23年児童福祉文化賞、特別部門賞受賞。

申し込み方法

「氏名・住所・電話番号」を電話、メールまたは申込フォームからお申し込みください。

☎ 0972-22-3085

✉ jinken-douwa@city.saiki.lg.jp

託児サービス (無料・事前予約 ※11月17日(金)まで)

申込フォーム  
(二次元コード)



主催：大分県 / 大分県人権教育・啓発推進協議会、佐伯市 / 佐伯市人権教育・啓発推進協議会  
協力：佐伯人権擁護委員協議会、佐伯市人権・部落差別解消教育研究会

お問い合わせ 佐伯市 福祉保健部 福祉保健企画課 TEL 0972-22-3085